

感染症対策をしよう

かんせん せ ひなんほうほう
感染リスクを避けるための避難方法！

知っておくべき5つのポイント

【ポイント①】

安全な場所にいる人は、避難所に行くのは控えて！

新型コロナウイルスなどの感染症が収束してなくても、災害時に危険な場所にいる人は、避難することが原則！



【ポイント②】

安全な場所にある親戚・知人宅への避難でも OK！

※親戚・知人宅が安全な場所にあるか、また、そこに行くまで安全な経路で移動できるかを事前に確認しておきましょう。

避難先は、小中学校、公民館などの避難所だけではないよ。



【ポイント③】

マスク・消毒液・体温計は、できるだけ自分で準備を！

避難所では、食料や生活用品などが不足している場合があるため、自分の分は事前に防災リュックへ！



【ポイント④】

日頃から市町村のホームページなどで、避難場所・避難所の最新情報をチェック！

避難場所や避難所が変更・増設されている場合もあるよ。



【ポイント⑤】

やむを得ず車中泊をする際は、浸水しないかなど、周囲の安全状況を十分確認！

豪雨時の屋外移動は、車も含め、危険！



感染症が流行している中、災害が起こったら・・・

避難計画を家族みんなで

一度整理し、チェックしてみましょう。

●在宅避難の場合

- 自宅周辺のハザードマップ、洪水浸水想定区域、土砂災害警戒区域等を確認
- 備蓄物資の準備（マスク、食料、水、簡易トイレ、ブルーシート等）
- 浸水被害に備え2階以上に待機。または、親戚・知人宅への避難を検討等

●車で避難する場合

※普段より慎重に移動しましょう。

- 車利用を含めた避難ルート、避難場所の事前確認
- 車中泊の準備（車中泊グッズ、エコノミークラス症候群・熱中症 対策等）
エコノミークラス症候群 → P.65 参照
熱中症 → P.70 参照
- いざというときガソリンが不足しないよう、こまめに給油等

避難場所・避難所の候補は複数決めておこう！

